

少人数対話型交流会

東神楽町自立支援協議会主催町民講座

アイリスとしょかん

とき

令和8年1月31日(土)

午後1時30分 受付

午後2時 開始

in ひがしかぐら

場所

東神楽町複合施設

はなのわ

文化ホール 花音

障がいを抱える方やその家族など、
社会的マイノリティ(少数派)の方々
の体験談を聞くことを「読書」に見立
て、少人数の対話形式でお話を聞き、
質問や感想を話し合う交流会です。



参加申込

下記番号にお電話
でお申込みください。

参加料 無料

申込〆切

1月26日(月)

定員 20名(先着)

～参加申込・お問い合わせ～
東神楽町健康ふくし課 社会福祉係
0166-83-5430
(平日 月～金曜日 8時30分～17時15分)

★★ 本たちの紹介 ★★

アイリスとしょかんでは

当事者たちが体験をお話すること
を本に、話を聞くことを読書に見
立てています。今回の本は、以下
の方々です。

語り手…渡辺さん

「父がかけた『呪い』と妻がくれた『宝物』」
父のかけた呪いが遠因となって双極性障
害になった僕。その呪いを解いてくれた妻
の言葉とは。

語り手…T.S さん

「病気になった頃とその後のお話」

うつ病になった頃の気持ちと症状が安定
してから現在までのお話

～～ 当日の日程 ～～

午後 1 時 30 分～ 受付

午後 2 時 00 分～ 開会

午後 2 時 05 分～ 第 1 部読書会

午後 2 時 35 分～ 休憩・テーブル移動

午後 2 時 50 分～ 第 2 部読書会

午後 3 時 20 分～ 休憩・テーブル移動

午後 3 時 35 分～ 第 3 部読書会

午後 4 時 05 分 終了

語り手…のりさん

「夢は近づくと目標に変わる、そして実
現する」

13 年間という長い精神科病棟で何があ
ったのかという話と、退院していろいろ
なステップを踏みながら一般就労までこ
られた話。

語り手…おかざきさん

「精神障害者と言われて 20 年。障害って
なんだろう。」

双極性障害と付き合い始めて、気がつけば
20 年。障害福祉サービスを通して感じ
てきた「障害」についてお話しします。